

令和3年度認知症セミナー

～人が認知症とともに生きるこれからの地域づくりを考える～

次 第

日時：令和3年11月19日13:15～16:30

方法：オンライン開催（Zoomウェビナー）

時間		内容
13:15～	5分	【開会挨拶】 中国四国厚生局長 小森 雅一
13:20～	30分	【行政説明】 「認知症施策の動向について」 厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課長補佐 谷内 一夫 氏
13:50～	40分	【基調講演】 「ポストコロナ時代の認知症地域包括ケアのあり方について」 広島大学大学院医系科学研究科教授 石井 伸弥 氏
14:30～	10分	(休憩)
14:40～	25分	【事例発表1】(疾患医療センター関係) 「島根大学医学部附属病院における基幹型認知症疾患医療センターとしての取り組み」 島根大学医学部附属病院認知症疾患医療センター副センター長 (島根大学医学部精神医学講座助教) 長濱 道治 氏
15:05～	25分	【事例発表2】(当事者主体の活動支援関係) 「認知症地域支援推進員の活動について～当事者主体の活動支援～」 安来市地域包括支援センター認知症地域支援推進員 皿海 弥生 氏
15:30～	25分	【事例発表3】(チームオレンジ関係) 「浜田市チームS・O・Sの取り組み」 浜田市健康医療対策課(浜田市地域包括支援センター) 竹本 弘子 氏
15:55～	30分	【意見交換・質疑応答】 石井伸弥氏、谷内一夫氏、長濱道治氏、皿海弥生氏、竹本弘子氏
16:25～	5分	【閉会挨拶】 島根県高齢者福祉課地域包括ケア推進室長 吉田 恭子 氏
16:30		閉会

<資料>

- 次第
- 資料1「認知症施策の動向について」
- 資料2「ポストコロナ時代の認知症地域包括ケアのあり方について」
- 資料3「島根大学医学部附属病院における基幹型認知症疾患医療センターとしての取組み」
- 資料4「認知症地域支援推進員の活動について～当事者主体の活動支援～」
- 資料5「浜田市チームS・O・Sの取組み」
- アンケート